

埼玉県のマスコット コバトン

令和5年8月発行 No.5-6 (牛・豚・鶏)

埼玉県川越家畜保健衛生所

電話：049-225-4141

FAX：049-226-9653

緊急携帯 090-7191-3473

Eメール：[r254141@pref.saitama.lg.jp](mailto:r254141@pref.saitama.lg.jp)

(夜間、土日祝日は緊急携帯に転送)

# 家畜衛生だより

## 夏季休暇期間中における防疫対策の徹底を！

高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)は、現在もヨーロッパ・南北アメリカで続発しており、本年2月にはシンガポールで初めてアフリカ豚熱(ASF)の発生が、本年5月にはワクチン接種国である韓国で4年ぶりとなる口蹄疫(FMD)の発生が確認されるなど、アジア・ヨーロッパ各地で家畜の伝染病の発生が続いており、日本への侵入リスクは依然として高い状況です。

また、昨年10月の入国制限撤廃以降、国際旅客定期便が徐々に再開し、本年6月時点で、訪日外客数はコロナ禍前の7割程度まで回復しているところです。さらに夏季休暇期間を迎え、日本人観光客も多く渡航することが想定されることから、病原体の侵入防止のため、下記の点について、引き続き防疫対策の徹底をお願いします。

### ▶ 海外渡航の自粛

■ FMD や ASF 等の家畜伝染病発生地域への不要不急な渡航は自粛してください。

### ▶ 消毒と衛生管理区域への病原体持ち込み防止

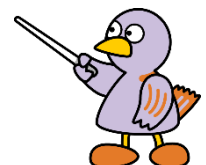
■ 衛生管理区域や畜舎に必要なない者が立入らないようにし、不要な物を持ち込まないようにしましょう。

■ 衛生管理区域に入る際は、専用の手袋や靴を着用し、手指や持ち込む物品の消毒を実施しましょう

■ 野生動物侵入防止のため、防護柵や防鳥ネットの定期的な点検を実施し、破損がある場合は修繕しましょう。

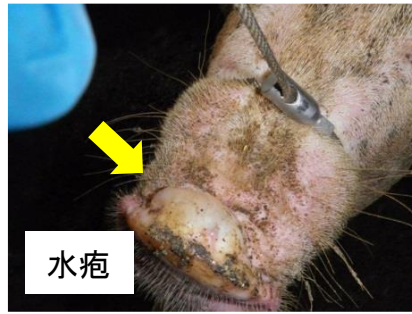
### ▶ 早期発見・早期通報

■ 毎日の健康観察により異常を発見した場合は、川越家畜保健衛生所に御連絡ください。



## 【口蹄疫】

牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に泡状のよだれを流したり、口、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)ができるのが特徴です。



(写真出典:宮崎県)

(写真出典:動物衛生研究部門)

## 【アフリカ豚熱】



甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈します。

(写真出典:動物衛生研究部門)

## 【豚熱】

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等



(写真出典:岐阜県)

## 【高病原性鳥インフルエンザ】

死亡羽数の増加、元気喪失、食欲や飲水量の減少、産卵率の低下、顔の腫れ等



(写真出典:農林水産省)